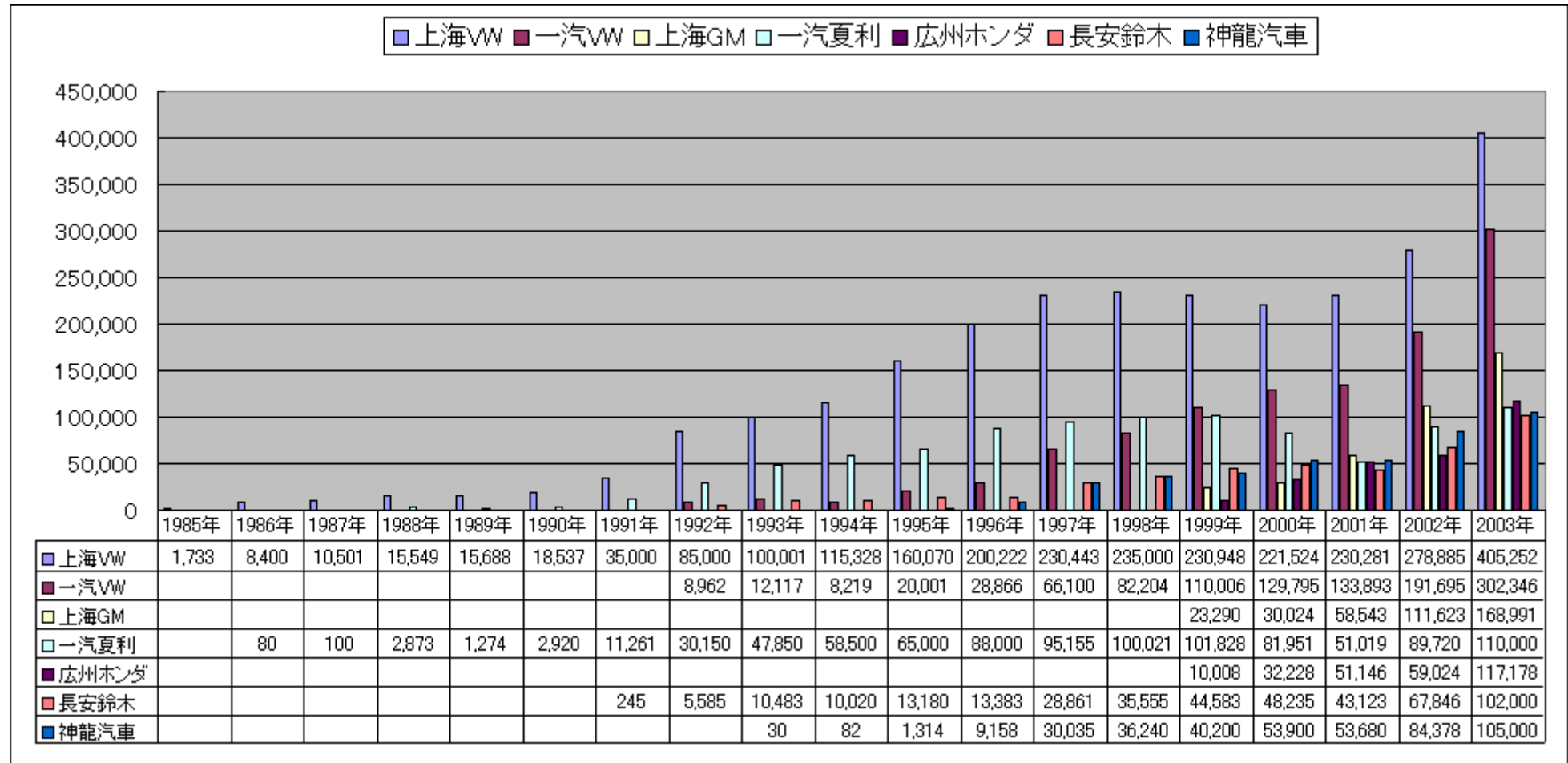


中国乗用車生産台数の推移 (1985年～2003年)



(註) : 上記の生産台数については資料の関係で多少の誤差もあります。ご了承ください。

〔作成 : IHCC〕

(註) : 最近の中国乗用車販売台数状況については、下記のサイトを参照してください。



重庆长安汽车股份有限公司
(中国·重庆江北区)



铃木株式会社

(日本国・静岡県滨松市)

Suzuki Motors Corporation
(Hamamatsu, Shizuoka, Japan)



Chongqing Chang'an-Suzuki Automobiles Co.,Ltd.

..... 重庆长安铃木汽车有限公司

重庆长安铃木汽车有限公司于1993年5月18日由中国重庆长安汽车股份有限公司、日本铃木株式会社、日本双日株式会社合资组建成立。公司占地面积28.7万平方米，总投资额1亿9千万美元。拥有世界先进的冲压、焊接、涂装、总装4条流水生产线，具备年产10万辆整车，15万套大型覆盖件总成的生产能力。

作为国家重点发展项目，经济型轿车前景灿烂。为使国人早日圆上轿车梦，作为行业先驱的长安铃木自然身先士卒“站在用户的立场，生产有价值的产品”以先进技术、实效管理、健全网络、完善服务鼎力打造“国人买得起，养得起，使用放心的轿车”，让品质卓越的奥拓及羚羊轿车早日驶入更多国人家门。

CHONGING CHANA-SUZUKI ATUTOMOBILES CO. LTD. was founded on May 18, 1993 by the Chinese CHONGQING CHANA AUTOMOBILTES CO. LTD. and the Japanese SUZUKI MOTORS CO. LTD. and SOJITZ CO.LTD. in the form of joint venture. The company covers a floor space of 287,000 square meters and involves an investment of US\$190 million. Equipped with four production lines including stamping, welding, painting and final assembling, the company can annually turn out 100,000 cars and 150,000 sets of large-size paneling assemblies.

The economy cars assume a promising future as they have been given priority for development by the Chinese government. To

make the Chinese people's dream of owning cars come true on an early date, CHANA-SUZUKI naturally takes the lead as the pioneer of the car-making industry to "produce useful products in consideration of the user's real needs". By using advanced technology, effective management, complete network and perfect service, CHANA-SUZUKI is going all out to hammer out cars that are affordable, maintainable and reliable to the Chinese people and hasten the coming of the day when the super-quality ALTOs and ANTELOPES are seen run whizzing into more Chinese homes.

冲压生产线高度自动化。不同的板料均可用计算机编程，自动分离、自动清洗、双料检测对中；主要模具由日本铃木公司引进，精度等级和质量标准与日本铃木公司相同。每年生产轿车大型覆盖件10万套。

Stamping Line

..... 冲压生产线



The highly automated stamping line allows computer programming of different sheet metals, automatic separation and cleaning, and double sheet detection and centering.

The major molds were introduced from Suzuki thus have the same accuracy rating and quality standard.

The stamping line can turn out 100,000 sets of panels each year.



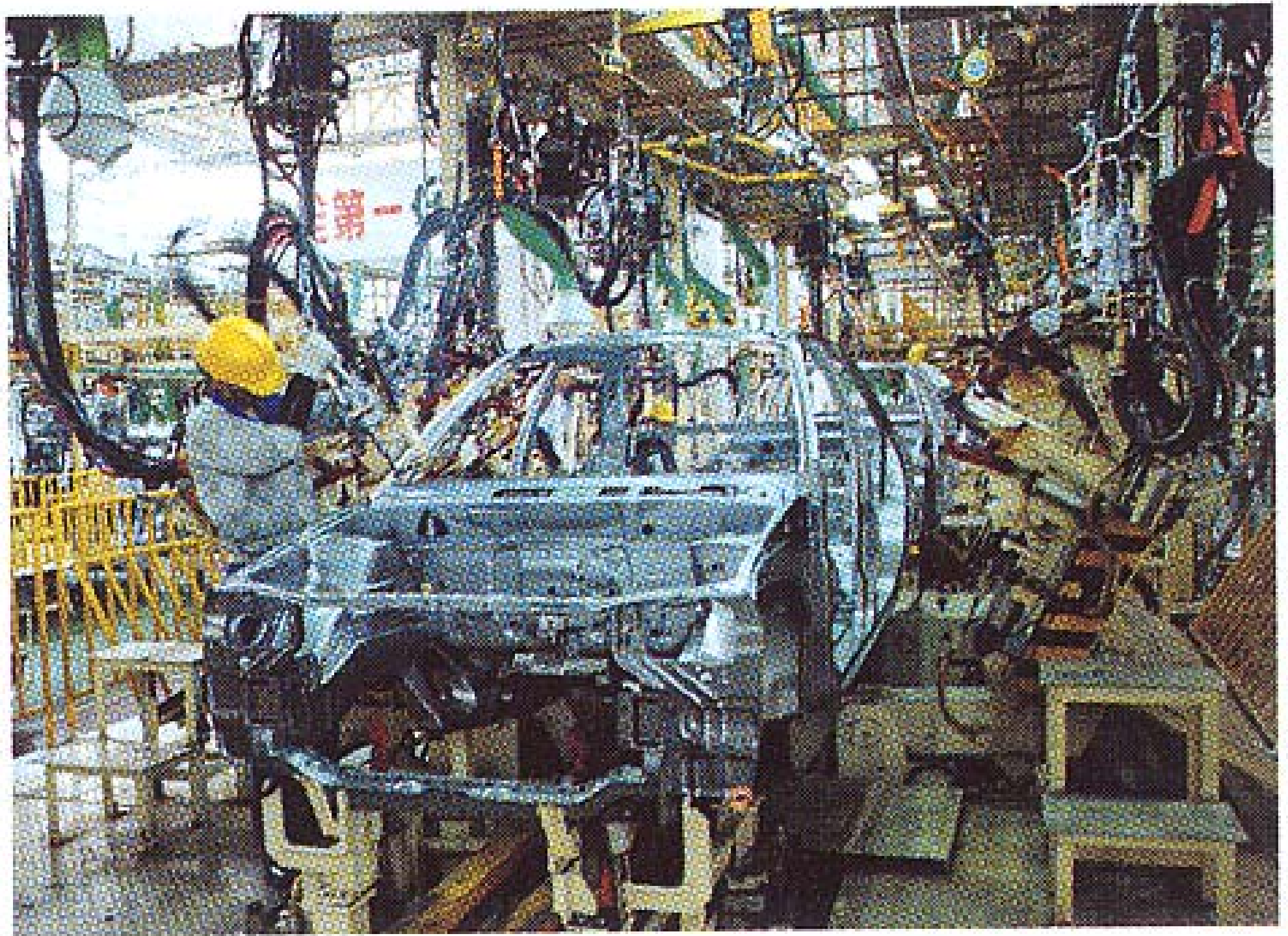
Welding Line

焊接生产线

焊接生产线由主下车体、前下车体、侧围、车门、主车体、白车体、KD件涂油和三座标检测等生产区域构成，生产设备470台（套），来自于中国、日本、美国、意大利和德国，设计生产能力为焊装车身10万台/年，八大部件15万套/年生产节拍达到3.5分钟/台，采用悬挂式点焊机、固定点焊机、二氧化碳气体保护焊与多点焊机、机器人混合生产工艺，在全国轿车行业中处于领先水平。

The welding line consists of the production areas for lower main bodies, lower front bodies, side enclosures, main bodies, white bodies, KD parts coating and 3D testing. With a designed capacity of 100,000 bodies-per and 150,000 pieces-per of eight major parts and at a production pace of 3.5 min/unit, the line includes 470 units (or sets) of production equipment, which were purchased from China, Japan, USA, Italy and Germany. Using suspension spot welders, stationary spot welders, CO₂ gas shielded welding and multi-location welding and robots in production, the company takes a leading position in the automobile industry of China.







Painting Line

涂装生产线

涂装生产线采用了高可靠性自动化、全封闭式生产线，由前处理、电泳、密封胶、PVC阻胶、中涂、面漆六大部分组成。国际先进的生产工艺，全面防锈、防水、防尘保护。富有个性的色彩和自动化喷涂技术，为用户提供长期的性能保证；年涂装能力为15万辆轿车；该生产线具有高标准的环境设计，对涂装产生的废水进行深度处理。

Using highly reliable automation, the fully enclosed painting line consists of the processes of pretreatment, electrophoretic coating, sealant gluing, PVC resistant gluing, intermediate coating and surface painting. All the processes are internationally advanced and made proof to corrosion, water and dust. With a capacity of 150,000 units/year, the painting line provides the customer with personally characterized colors and the automated coating technology used provides the customers with long-term assurance of performance. The line is designed with a high standard of environment protection and the wastewater produced is subject to deep purification treatment.





General Assembly Line

总装生产线





总装生产线由起伏式悬链、双行地板链、整车检测线三部分组成；

双班生产能力为10万台/年，生产节拍为2.4分钟/台；可进行不同车型的混线生产。

The general assembly line consists of the rise-and-fall suspension chain, dual-travel floor chain and completed car test line with a 2-shift capacity of 100,000 bodies-per and at a pace of 2.4 minperunit. The line allows assembly of different models.

Test Line

检测线

检测线的主要设备由日本引进。

经调整可检测五种车型。

由外观检测、前束检测调整、侧滑检测、

转角检测、前大灯检测调整。

转鼓检测、制动检测、ABS及安全气囊检测。

废气检测调整、淋雨检测组成。

All major equipment of the test line was introduced from Japan. With minor adjustment, the test line allows testing of five models. It includes the facilities for visual check, toe-in test and adjustment, skidding test, turning test, ABS and safety test, emission test and adjustment and sprinkling test.





スズキ自動車の今後の中国戦略 (長安スズキとの合併事業)

【2002年度の動向】

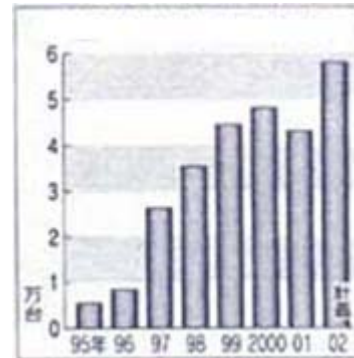
スズキ、中国で小型車増産(2002年6月3日)

スズキは中国で小型乗用車を増産する。2005年を目処に合併会社の重慶長安鈴木汽車(重慶市)の生産台数を2.3倍の10万台に引き上げる。生産車種の追加も検討する。長安鈴木は排気量を800ccに拡大した軽乗用車「アルト」と小型乗用車「カルタス」(排気量1,000ccと1,300cc)を生産している。今年1月に実施した値下げ効果などで、1~4月の販売台数は前年同期比20%増の21,000台に。通年の生産台数は前年比35%増の58,000台を見込んでいる。2005年までに10万台(10%のシェアを目指す)に引き上げる計画。

重慶長安鈴木汽車(重慶市)



重慶長安鈴木汽車の生産台数



スズキ、「羚羊」(カルタス)最大15%の値下げ(2002年7月4日)

長安鈴木汽車は7月1日、小型セダン「羚羊」(カルタス、排気量1,300cc)を最大15%引き下げた。値下げは今年2回目。値下げしたのは、エアバックなど安全装置が異なる五車種。最も安い車種は7万9,800元(約120万円)。長安鈴木はライバルメーカーの新型車投入を前に、再値下げで販売攻勢をかける。同社の今年の販売目標は、前年比35%増の5万8,000台。

スズキ、長安汽車の保有株引き下げ (2002年9月27日)

スズキ自動車は、保有する中国の長安汽車(重慶市)の保有株式の一部を売却し、出資比率を5%以下に引き下げた。長安汽車との生産合併会社で、小型乗用車への出資比率は変えない。長安汽車は来春、米フォード・モーターと合併で小型車生産を始める計画。米GMグループのスズキが、長安汽車本体に出資するメリットは薄れていた。

スズキ、長安鈴木でエンジン生産ラインを新たに導入 (2002年10月)

スズキは、重慶市にある「長安鈴木汽車」にエンジン生産ラインを新たに導入する。すでに2002年からはエンジン組み立てを開始。2003年にも機械加工ラインを稼働させる。「長安鈴木」は親会社の「長安汽車」からエンジンを調達していたが、エンジン一貫体制を築き、乗用車事業を強化する。「長安汽車」への出資は5%以下と少なく、株式の売却も進めている。将来的には、「長安鈴木」を主軸とした事業形態を考えており、エンジン一貫生産の構築は、その一環ともみられる。

【2003年度の動向】

長安鈴木、「羚羊」「アルト」を値下げ (2003年1月11日)

昨年(2002年7月)にも、再度にわたる値下げをした「長安鈴木」の「羚羊」と「アルト」であるが、2003年も値下げ攻勢をとっている。値下げ後の価格はエアコン、エアバック装備の通常モデル、「アルト」で3万9,800元、フル装備車でも5万元を切る。また「羚羊」(カルタス)の通常モデルは7万元を切り、オートマ車の最上級でも9万5,000元ほどとなっている。

長安スズキが生産能力拡大、年間20万台に (2003年12月12日)

スズキ自動車の中国合併会社、「長安鈴木汽車」は年産能力を20万台に拡大する組立ライン建設の起工式を行った(2003年12月10日)。これにより、生産規模は現在の2倍となる。同社は現在、生産している「奥拓」(アルト=写真参照)、「羚羊」(カルタス)のほかに新車種を生産する計画。新ラインが完成する2004年秋から毎年1車種を市場投入し、2007年までに生産車種を4~5種に拡大する。2003年1~11月の販売台数は9万2,000台で去年同期比53%増。売上高は42億6,000万元で、利益は2億8,000万元。



長安スズキ、2004年後半にも新型車を発売 (2003年12月18日)

「長安鈴木」は2004年後半にも「奥拓」(アルト)、「羚羊」(カルタス=写真参照)に続くミドルタイプの新型車(1,600cc、ハッチバックタイプ)を発売する予定である(註)。同車は日本、欧州、中国、インドで同時発売を計画しているという。この新型車の競合相手として、「広州ホンダ」の「フィット」(飛度)や「上海VW」の「POLO」、「天津一汽夏利」の「威姿」(Vizi)ーなどを挙



スズキ自動車の今後の中国戦略(長安スズキとの合併事業)

げている。価格については、同タイプの車種が10万元前後で販売されていることから、同程度の価格に設定される見込み。

(注：一部報道では、中国生産会社は「ワゴンR」を生産している合弁工場、「昌河鈴木汽車」(江西省)で生産する見込みという。)

(注：最終的には、「エリオ」(中国名：「利亜納」を「昌河鈴木汽車」で生産。また「スイフト」(雨燕)を「長安スズキ」で生産する。)

(参照)：本欄「[スズキ自動車と昌河鈴木汽車との合併事業](#)」

【2004年度の動向】

スズキの合併会社、中国で16万台リコール (2004年9月9日)

スズキの中国での合併生産会社、「長安鈴木汽車」は、同社が生産する小型自動車「アルト」の燃料パイプに問題があったとして、15万7,480台のリコール(無料の回収・修理)を実施すると発表した。対象となるのは、1999年9月から2004年3月までの期間に生産された車で、強い衝撃を受けると燃料噴射パイプに不具合が起きる恐れがある。中国政府は、10月から自動車のリコール制度を実施する予定で、導入を前に各社の自主的なリコール実施が続いている。

【2005年度の動向】

長安スズキ、第2工場を建設—小型車「スイフト」を生産

長安スズキはすでに限界にある現工場の敷地内に10万台規模の生産能力をもつ工場を現在建設中。2005年3月に完成するここでは、小型車「[スイフト](#)」(「[雨燕](#)」=写真参照)を生産する。「スイフト」はスズキ自動車の世界戦略車として、日本や欧州で生産・発売される。中国では1.3Lと1.6Lの3ドアと5ドアが投入され、排出基準「ユーロ」が適用される。



(参照)：「[スズキ自動車の今後の中国戦略](#)」(昌河鈴木との合併事業)

Home